



令和へ 想いを込めて

今月の納付金 納期限7月31日(水)

- 固定資産税・都市計画税(2期) ●国民健康保険税(2期)
- 下水道受益者負担金(前納・1期)
- 介護保険料(2期) ●後期高齢者医療保険料(1期)

今月の戸籍保険課窓口延長日

10日(水) 24日(水) 午後7時まで

業務内容:印鑑登録事務、住民票および戸籍証明書の発行
※住所異動の手続きなどお取り扱いできない業務もあります。

特集 地域スポーツの担い手として vol.1	P2
年に一度の健康診査がスタートします	P5
まちの話題	P26
夏休みチャレンジ講座 2019	P28
Be Ambitious 吉田 寛奈さん(大屋敷)	P29
好きな道へ...	



多項目スポーツ活動、スイミング教室、サッカークラブなど、さまざまなスポーツクラブを展開するウィル大口スポーツクラブ。平成14年に設立され、現在ではスポーツにとどまらず文化活動や高齢者向け地域サロン活動など多岐にわたる活動をしています。

今月と来月2回に分け、大口町で生まれ育ったウィル大口スポーツクラブの誕生と変遷を集めます。

地域スポーツの担い手として1 vol.1

ウィル大口スポーツクラブ

子どもを取り巻くスポーツ環境の変化

平成12年ごろ、少子高齢化や核家族化が進み、子どもの外遊びやスポーツをする時間、空間、仲間が減少するなど子育て環境が変わる中、学校では児童生徒数が減少したことで教員も減少し教師の負担増や指導者不足が問題視され、小中学校の部活日数や種目が少なくなりました。さらに、ゆとり教育の一環で平成14年度から小中学校に完全週休2日制が導入。それらが複合的に重なり、週末の子どもたちの活動を支えるため、地域での受け皿の必要性が増してきました。

そうした受け皿としての「総合型地域スポーツクラブ」について、国は「育成マニュアル」を作成し、地域主導のスポーツクラブの普及に努めました。総合型地域スポーツクラブとは、「多項目・多世代・多志向」つまり、地域住民が主体となった運営による、あらゆる世代がさまざまなスポーツを楽しみながら体験できる地域主導のスポーツクラブです。

大口町でのスポーツクラブ設立に向けての始動

平成12年4月に「(仮称)スポーツ振興団体設立準備委員会」を設立。町内でスポーツに関わる各団体の代表メンバーが集まり、今までの枠に捕らわれない子どもたちの環境づくりや町内でスポーツ関連事業を一括して担える団体の設立に向け、手探りの話し合いが進められました。

その話し合いは、当時の体育協会長である故尾関道弘さんや理事長の故徳田辰平さんを中心に体育協会、体育指導委員会、スポーツ少年団、学校関係者、子ども会、青年会議所、一般のスポーツ愛好者、生涯学習課職員など総勢20名で進められました。

「集まった当初は、正直集められた目的もよくわからない状態で、『総合型地域スポーツクラブ』という言葉も浸透していない状態でした」と当時の生涯学習課職員。そんな中、町内の子どもたちを取り巻く環境の現状の把握や課題を整理することからはじめ、どのような解決策があるか、どのような組織作りが有効なのかを検討していきました。

当時の先進地である半田市の成岩

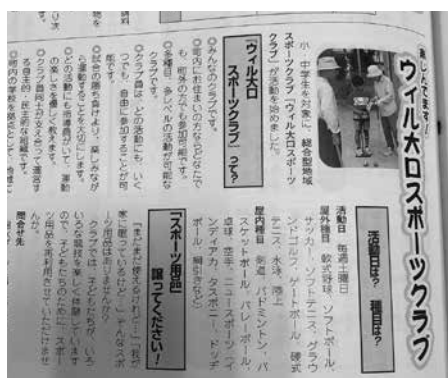
スポーツクラブへも視察に行き、活動を参考にしながら話し合いを進めました。

「手探りの状態ではありませんが、メンバーの皆さんはボランティア精神が旺盛で地元を思う気持ちは人一倍。特に子どもたちに対しては指導をおこなう計画にも抵抗なく、話し合っていくうちに、ぜひとも大口町の子どもたちいろいろなスポーツを体験し、努力の大切さなどを味わってほしいという熱意で意見がまとまっていきました」部活や習い事では何か一つのスポーツを選ぶと他のスポーツを体験する機会が持たなくなるという現状がありますが、そういった課題を解決するのも総合型地域スポーツクラブの役割として捉えられていました。

また、総合型地域スポーツクラブの条件の一つは「自主自立」。行政からの財源を当てにすることなく、



会員からの会費や事業を行って得られる自主財源で運営し、それにより永久的に持続する組織となるのが必須条件です。ウィル大口スポーツクラブは、スポーツ教室の他にもイベント参加費を得られる事業をおこなっています。さらには、成岩スポーツクラブと同様に発足から1年後に町内施設の指定管理業務もおこなうことになりました。



▲広報おおぐち平成14年7月号より

いつでも、どこでも、誰とでも

平成14年4月、ウィル大口スポーツクラブが発足。初代事務局長に、南小学校長を退職された故長谷川哲也さんが就任し、次年度のNPO法人認定まで精力的に尽力されました。

初年度は「子どもたちにさまざまなスポーツを体験する機会を与えたい」という目的のもと、多種目スポーツ活動から始めました。現在もなお人気の多種目スポーツ活動。人気の秘密は、ひと月2000円という安価な料金で毎週土曜日に好きなスポーツに参加できることです。種目は野球、サッカー、バスケットボール、卓球などの人気スポーツを始め、剣道、バドミントン、キッズダンスなど、道具の用意や手ほどの必要性などで手軽にはできない敷居の高いスポーツも。初年度は10種目から始まり、今ではのべ26種目（小学生16種目・中学生8種目・成人2種類）のメニューがあります。道具も貸し出ししているので金銭面での心配もなく気軽に体験することができます。指導者は町内の体育協会やスポーツ推進委員のみなさん。「地域の子どもを地域の大人で育てる」というコン



セプトに賛同したみなさんが、ボランティアで指導にあたっています。指導者のみなさんにも世代間交流や技術の伝達などのやりがいが生まれ、地域の活性化にも一役買っています。また、教室の間は付き添いも必要ないので保護者が付き添えなくても参加することが出来ます。「いつでも、どこでも、誰とでも」は、現在もウィル大口スポーツクラブの合言葉として浸透しており、どんな人でもスポーツの楽しさを味わうことができ、自分に合った方法で親しむことができるようにという、当初の目標が今も実現できている活動です。

地域の有力チーム育成

2年目にはNPO法人という法人格を取得し、いよいよ本格的に地域のスポーツクラブとしてスイミングクラブ、サッカークラブも始動しました。スイミングクラブは、町の温水プールを使って町がおこなっていたスイミング教室を、折しも屋根の修理で休業していたタイミングで譲り受けることにより始まりました。

サッカークラブは設立委員の一人であった古田政一さん（現事務局長）が会社に勤めながら地元で作った少年サッカーチームをそのまま引き継ぐ形で始動。名称も任意団体だったときの「尾張クラブ」を引き継ぎました。

スイミングもサッカーも、競技を



こよなく愛し、子どもたちに伝えていきたいという熱意を持った、主に地元出身の指導者を獲得できたことで、20年近く経た今は強豪クラブとして発展しています。水泳の会員は1000人ほど、サッカーの会員は300人ほど在籍し、全国大会で活躍するほどに成長したメンバーも輩出しました。この活躍は来月の特集で紹介したいと思います。

地域の総合型クラブへ

設立から18年を経た現在、ウィル大口スポーツクラブの活動は子ども向けスポーツ教室だけでも多種目スポーツ活動、陸上ホッケー、テニス、ミニバスケットボール、バレーボール、幼児・園児体操、チアダンスと

たくさんの方の選択肢を取り揃えています。

また対象を大人や高齢者にまで広げ、住民全般の心身の健康を増進する活動を展開しています。シニア向けサッカークラブ、60歳以上を対象としたのびのび健康体操教室、「のまない・すわない・かけない」を合言葉にした健康麻雀倶楽部、地域の学共へ出張もおこなうたごえ喫茶など、住民のみなさんの健康増進の場としてだけでなく交流の場としても活用されています。

文化面でも生き生き土曜学校、プログラミング教室など、子どもたちの教育面でのサポートにも力を入れています。



取材にて

近年、中高年のランニングブームや次々とオープンするスポーツジムなど、健康に目を向ける人の増加は目を見張るものがあります。「スポーツといえば、運動神経の良い人がやること…」という常識がくつがえされつつある時代の流れを誰もが感じているのではないだろうか。大口町は18年前にそのような時代の流れを早く察知し、全国に先駆けて「総合型地域スポーツクラブ」の設立を手掛けました。大人も子どもも高齢者も、スポーツが得意な人もそうでない人も、また時間がある人もない人も、あらゆるニーズに応えたさまざまな講座を用意し、地域の誰もが楽しむことができるクラブを目指しました。

来月号では、現場で教えるコーチのみなさんに現場ならではのエピソードや抱負をお聞きし、併せて、今後ウィル大口スポーツクラブが目標とする理想のスポーツクラブ像や地域の中で果たしていきたい役割を語っていただきたいと思います。

国民健康保険に関するお知らせ

未来の健康は1時間の健診から

年に一度の健康診査がスタートします

どんなに健康に気をつけていても、病気になる可能性を「0（ゼロ）」にはできません。生活習慣病の多くは、初期段階では自覚症状がなく、気づいた時にはかなり進行していることも…。病気の早期発見・早期治療のために、年に一度は健診を受けることが大切です。



大口町の健康診査 おすすめポイント

大口町では、国で定められている基本健診項目のみではなく、医師が必要と認めた場合に実施する詳細項目、大口町が独自で追加している項目まで、全ての健診項目をチェックすることができます。

特定健診の検査項目

基本項目

- 問診と身体診察（医師により実施）
- 身体計測（身長・体重・BMI・腹囲）
- 血圧測定
- 血液検査（脂質・肝機能・糖代謝）
- 尿検査（尿糖・尿たんぱく）

詳細項目

- 貧血検査 ● 心電図 ● 眼底検査
- 腎機能検査（e-GFR）

大口町が独自で追加している項目

- 代謝系検査（血清尿酸）

こんなにお得な健診なら、
受けなきゃもったいない！



健診種別	特定健康診査	一般健康診査	後期高齢者健康診査 (すこやか健診)
対象者	大口町国民健康保険加入の 40歳 から74歳までの方	令和元年度中に 75歳になる方	愛知県後期高齢者医 療制度にご加入の方
費 用	1,000 円	無 料	
実施場所	大口町・扶桑町内の特定健康診査実施医療機関		
期 間	7月1日(月) から 10月31日(木)		

- ※ 対象者には6月末頃に健康診査記録票を送付します。受診の際は健康診査記録票、質問票、保険証をお持ちください。なお、医療機関によっては予約が必要な場合がありますので、事前に予約の有無を確認してください。
- ※ 平成31年4月以降に大口町国民健康保険に加入された方は健康診査記録票が郵送されない場合がありますが、後日、改めて送付します。
- ※ 令和元年度に大口町国民健康保険または後期高齢者医療が実施する人間ドックを受診される方は、改めて健康診査を受診する必要はありません。（健診票も送付されません）
- ※ 毎年10月は大変混み合います。受診はお早めに。

問合せ先 戸籍保険課
95-11116

後期高齢者医療保険料が決定

「後期高齢者医療保険料額決定通知書 兼納付通知書」を送付します。

▽原則、特別徴収（年金天引き）となります。ただし、特別徴収の対象となる年金の額が年間18万円未満の方、もしくは介護保険料と後期高齢者医療保険料を合わせた額が年金額の2分の1を超える場合等は、普通徴収となります。

▽口座振替を希望される方は、戸籍保険課または町税等取扱金融機関へお申し込みください。普通徴収の納期は、7月から翌年2月までの各月です。

※後期高齢者医療の被保険者になつてすぐには特別徴収にはなりませんので、最初は普通徴収（納付書等での個別納付）、途中から特別徴収となります。

旧被扶養者の軽減

後期高齢者医療の被保険者になる前日に、会社の健康保険や共済組合等の被扶養者（国民健康保険および国民健康保険組合加入者を除く）だった方は、保険料の均等割額が制度加入時から2年間に限り5割軽減になります。所得割は引き続き課せられません。

保険料の計算方法

保険料は、一人ずつ均等に負担していただく「均等割額」と、所得に応じて負担していただく「所得割額」の合計額です。なお、一人あたりの上限額は年額62万円です。

$$\text{保険料額} = \text{均等割額 4万5,379円} + \text{所得割額 (総所得金額等 - 33万円) \times 8.76\%}$$

※後期高齢者医療制度では、2年ごとに保険料率が見直されます。平成30・令和元年度の保険料率は、1人当たりの医療給付費の減少等により、平成28・29年度と比較して減少しています。

（参考）平成28・29年度保険料率：所得割率9.54% 均等割額4万6,984円

均等割額の軽減について

4月1日現在の世帯状況において、同じ世帯に属する「世帯主」と「後期高齢者医療被保険者」の総所得金額等の合計額により均等割額が軽減されます。ただし、年金所得については、通常の年金所得から特例としてさらに15万円を控除します。

※年金収入80万円以下などの要件を満たす方の軽減率は法令上7割軽減ですが、特例で8割軽減になります。（昨年度9割軽減）

8.5割軽減 (3万8,573円軽減)

- 所得金額の合計が33万円以下
- 8割軽減にあてはまらない

8割軽減 (3万6,304円軽減)

- 所得金額の合計が33万円以下
- 被保険者全員の年金収入が80万円以下（その他の所得がない）

5割軽減 (2万2,690円軽減)

- 所得金額の合計が33万円を超え、33万円 + (28万円 × 世帯の被保険者数) 以下

2割軽減 (9,076円軽減)

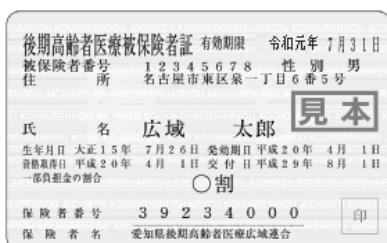
- 所得金額の合計が33万円を超え、33万円 + (51万円 × 世帯の被保険者数) 以下

後期高齢者医療制度の
保険証を更新します

現在交付されている保険証の有効期限は7月31日(木)までです。新しい保険証は、7月中旬から下旬にかけて簡易書留で送付します。

8月1日(木)以降に医療機関等で受診するときは、必ず新しい保険証を提示してください。

住民登録地と異なる場所へ保険証の郵送を希望する場合は、申請が必要です。印かんとう写真付きの身分証明書をお持ちの上、戸籍保険課で申請してください（すでに「送付先変更申請書」を提出されている場合は、改めて申請する必要はありません）。なお、送付先を住民登録地へ戻す場合にも申請が必要です。



▲後期高齢者医療被保険者証（青色）

国民健康保険証を更新します

現在交付されている保険証の有効期限は**7月31日(水)まで**です。新しい保険証は、7月中旬に「簡易書留」で送付します。

保険証の有効期限にご注意ください

- 国民健康保険証の有効期限は、**8月1日から翌年の7月31日まで**です。ただし、次に該当される方は有効期限が異なります。
- ▽75歳になる方
- ▽70歳になる方
- ▽退職者医療被保険者の本人または被扶養者が65歳になる方

医療費受給者証更新

「障害者医療費受給者証」「母子・父子家庭医療費受給者証」をお持ちの方は、有効期限が7月31日(水)までとなっています。対象の方には、7月中旬に通知をします。有効期限内に更新手続きをしてください。

なお、母子・父子家庭医療費受給者証については所得制限があります。

- 所得制限
- 扶養0人 192万円以上
- 扶養1人 230万円以上

- 扶養2人 268万円以上
- 扶養3人 306万円以上
- 扶養4人 344万円以上

入院等で医療費が高額になる方へ

医療機関で1か月に支払った窓口負担が自己負担限度額を超えた場合は、後日申請により高額療養費として払い戻しされます。受診時に「**限度額適用・標準負担額減額認定証**」または「**限度額適用・標準負担額減額認定証**」を医療機関に提示することにより、自己負担限度額までの窓口負担ですみます。

※各認定証は、あらかじめ申請して交付を受けてください。

持ち物 保険証、印かん、世帯主と認定証の発行を希望する方の個人番号の分かる書類、身分証明書

※現在交付されている認定証の有効期限は7月31日(水)までです。引き続き認定証が必要な方は申請してください。

※70歳から74歳の高齢世帯は、課税所得690万円以上および一般の方は申請の必要がありません。

※国保税を滞納していると、認定証の交付を受けられません。

70歳から74歳の高齢世帯に係る自己負担限度額

所得区分	外来 (個人単位)	自己負担限度額 (世帯単位)
課税所得 690万円以上	25万2,600円+(総医療費-84万2,000円)×1% 【4回目以降14万100円】	
課税所得 380万円以上	16万7,400円+(総医療費-55万8,000円)×1% 【4回目以降9万3,000円】	
課税所得 145万円以上	8万100円+(総医療費-26万7,000円)×1% 【4回目以降4万4,400円】	
一般	1万8,000円 (年間上限14万4,000円)	5万7,600円 【4回目以降4万4,400円】
低所得Ⅱ	8,000円	2万4,600円
低所得Ⅰ		1万5,000円

※ 課税所得145万円以上の場合でも、世帯収入の合計金額が520万円未満(1人世帯の場合は383万円未満)の場合や総所得金額等から33万円を控除した金額の合計額が210万円以下の場合は、申請により一般となります。

※ 【 】の金額は、過去12か月以内に4回以上、上限額に達した場合は、4回目から多数回該当となり、上限が下がります。

70歳未満を含む世帯に係る自己負担限度額

所得区分	自己負担限度額
所得901万円超	25万2,600円+ (総医療費-84万2,000円)×1% 【4回目以降14万100円】
所得600万円超 901万円以下	16万7,400円+ (総医療費-55万8,000円)×1% 【4回目以降9万3,000円】
所得210万円超 600万円以下	8万100円+ (総医療費-26万7,000円)×1% 【4回目以降4万4,400円】
所得210万円以下	5万7,600円 【4回目以降4万4,400円】
住民税非課税世帯	3万5,400円 【4回目以降2万4,600円】

※ 所得区分は、総所得金額等から33万円を控除した金額になります。

※ 【 】の金額は、過去12か月以内に4回以上、上限額に達した場合は、4回目から多数回該当となり、上限が下がります。

性同一性障害を有する方の被保険者証の氏名表記

性同一性障害を有する方で被保険者証に通称名の記載を希望する方は、必要書類を添えて申出書を提出することにより、本町がやむを得ないと判断した場合に通称名の記載をすることが可能となりました。

必要なもの

▽医師の診断書等の性同一性障害を有することを確認できる書類

▽通称名が社会生活上日常的に用いられていることを確認できる書類

▽申請者の印かん

▽本人確認書類

▽保険証

※被保険者証の氏名欄は戸籍上の氏名を記載し、その上に「通称名は〇〇」と記載します。

納税相談をおこないます

ますのでご利用ください。

国民健康保険税休日納税相談

日時 7月28日(日)

午前8時30分から午後0時30分

場所 戸籍保険課

医療費を大切にするために心がけましょう

▽「かかりつけ医」「かかりつけ薬局」をもちましよう。

▽「はじ」受診「や」重複受診「は」やめましよう。

▽時間外受診は避けましよう。

▽治療は途中でやめないようにしま

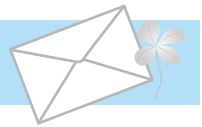
しよう。

▽領収書・明細書は保管しておきましよう。

▽定期健診を受け、日頃から健康管理に努めましよう。

高齢者と障がい者の総合相談窓口

大口町地域包括支援センター便り



脱水症・熱中症について知ろう！

夏は気温とともに体温も上昇し、身体は発汗して体温を下げようとしています。汗には塩分も含まれるため脱水症になり、そのままにしておくと熱中症になります。

脱水症とは

▽大量に汗を流したり、発熱や下痢などの体調不良によって水分が失われ、身体の水分量と塩分量のバランスが保てなくなってしまう状態です。

熱中症とは

▽気温が高い場所や、湿度が高い場所にいると、体温の調整機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態です。

症状 めまい、手足のしびれ、頭痛、吐き気、嘔吐

※重症の時は、意識消失やけいれんなどを起こします。命に関わることもあるので、十分に注意してください。

加齢と熱中症

▽身体の水分量が若い時と比べると少なくなっているに

も関わらず、喉の渇きに気づきにくくなっています。

▽体温調節機能も低下しており、熱が溜まりやすくなっています。

脱水症、熱中症への対策

▽室内では夜寝ている間に熱中症になる方もいるので日中だけでなく夜間も扇風機やエアコンで温度調節をおこない、過ごしやすい温度に設定しましよう。

▽外出時は日傘や帽子の着用をしましよう。こまめな休憩や、体調と相談しながら活動しましよう。

▽室内でも外出時でも、喉が渇く前に水分と塩分を摂取しましよう。市販の経口補水液等も利用してみましよう。

▽返事がなかったり、歩けなくなっている方、身体が熱かったりしている方を見つけたら迷わずに119番に電話をしましよう。

問合せ先 大口町地域包括支援センター ☎94-22227



11月2日(土)・3日(日・祝) 出展者・ステージ参加者募集

ふれあいまつりは、町内で活動する団体や企業が日頃の活動をPRすることで、他の団体や地域住民または行政と交流しふれあえる場づくりを目的とします。

出展者 大口町のまちづくりにかかわる団体や企業で「ふれあいまつり」を一緒につくるという認識で運営、協力していただける方。出展のテントはすべて小型(270cm×360cm)のみとします。

出展内容

団体活動発表、模擬店、バザー、物産、体験、子育て、健康推進、福祉啓発コーナーなど。
※調理食品を伴う出展をお考えの団体の方は、食品衛生責任者修了書と食品営業許可証が必要です。また、火気器具等を使用する場合は、消火器の準備が必要になります。
※出展資格・条件など、詳細は NPO法人まちなつと大口へお問い合わせください。

ステージ参加者 (11月2日(土)のみ)

幅広い世代の皆さんが楽しめるステージ発表をおこなっていただける方。出演時間は1団体20分まで(準備・片付含む)とします。また、内容や応募状況によっては、お受けできない場合がありますのでご了承ください。

申込み締切 7月20日(土)

説明会 9月7日(土) ほほえみプラザ4階

※ステージ参加者 午前9時30分から ふれあい2

※出展者 午前10時から ほほえみホール

申込みおよび問合せ先

NPO法人まちなつと大口 月曜日から土曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時(正午から午後1時を除く) ☎22-6642

シリーズ
76

大口町コミュニティバス について をご紹介します!

大口町を知ろう! コミバスに乗ってわくわくバスツアー



見学ツアー

(株)青山製作所
(株)大和屋守口漬総本家
大口工場



日時 8月2日(金) 午前9時集合 午後3時30解散 予定

定員 20名(小学生以下は保護者同伴)

参加費 大人700円(バス代、仕上漬体験) 子ども500円(仕上漬体験希望者) ※昼食が必要な方は別途500円

集合 ほほえみプラザ2階 町民活動センター

コース ほほえみプラザ → (株)青山製作所 → (株)大和屋守口漬総本家 大口工場 ※コミュニティバスで移動します。

申込み 7月1日(月)から13日(土)まで受け付けをします。参加費を添えてNPO法人まちなつと大口(ほほえみプラザ2階)へお申し込みください。 ※熱中症対策をお願いします



(株)青山製作所

自動車のファスニング製品(主にボルト、ナット、樹脂などの締結部品)の製造などのお話を聞いた後、工場見学や作成体験をします。



(株)大和屋守口漬総本家

守口漬の作業工程を聞いた後、工場見学をし、守口漬の仕上漬体験をします。

問合せ先 NPO法人まちなつと大口 月曜日から土曜日(祝日除く) 午前9時から午後5時(正午から午後1時を除く) ☎22-6642

文化庁委託事業 伝統文化親子教室 日本舞踊を踊りましょう

子どもたちに日本舞踊を体験、習得してもらい、日本の風情や心を学びませんか。

日時 9月5日(休)から令和2年1月26日(日) (全11回予定) 午前9時30分から11時30分
発表会を最終日におこないます。
(参加料 2,000から3,000円)

場所 ほほえみプラザ4階 和室

※都合により場所を変更する日もあります。

講師 日本舞踊 西川流師範

対象 幼稚園・保育園児から中学生

定員 20名(先着順)

参加料 2,500円(扇子代)

※扇子をお持ちの方は必要ありません。

申込みおよび問合せ先

大口町伝統文化普及実行委員会 事務担当
大森 ☎ 090-9928-7895 FAX 95-5160



大口町元気なまちづくり事業 第20回 大口猫の会 譲渡会

大口猫の会は、町内の野良猫の繁殖制限手術をおこない、不幸な命を減らす活動をしています。また、その活動の中で保護した猫の家族探しのため譲渡会を開催します。

猫を家族に迎えたい方、猫のことでお悩みの方、猫が好きな方、お気軽にお立ち寄りください。

日時 7月28日(日) 午後1時から4時

場所 OLIVE BALLET CLASS(オリーブ・バレエ・クラス) 大口町余野三丁目212番地1

主催および問合せ先

大口町まちづくり団体 大口猫の会
☎ 090-3830-9775

町史編さん講座

昭和20年代の大口村の決算書から、今では見られない項目を見ながら皆さんと考えていきます。後半は、毎回好評の「日記を読み解く⑤」と題して、大口に住む男性の残した日記のうち、昭和20年前後の一部分を受講生の皆さんと一緒に読み解いていきます。歴史に興味のある方、町史作りに興味のある方はぜひお越しください。

日時 7月14日(日) 午前10時から正午

場所 中央公民館 視聴覚室

定員 60名程度

講師 愛知学院大学 文学部教授 後藤致人さん

※事前申し込み、受講料は不要です。

※大字小字などの地名の由来を調べています。言い伝えて、子どもの頃に聞いた話などがありましたら、町史編さん室までお知らせください。

問合せ先 町史編さん室 ☎ 95-3464

令和元年度

「成人の集い」実行委員募集

今年成人を迎えるみなさん、自分たちの成人式を自分たちの手で作ってみませんか？生涯学習課では、ただいま「成人の集い」実行委員を募集しています。お友だちと一緒にぜひご参加ください。

対象 平成11年4月2日から平成12年4月1日生まれの今年度20歳になる方

募集人員 10名程度

成人の集い開催日 令和2年1月12日(日)

受付 午前9時30分から

開会 午前10時から

場所 大口町民会館2階 ホール

申込みおよび問合せ先

生涯学習課(中央公民館2階)

☎ 95-3155



警戒レベル4で全員避難！



平成31年3月に、内閣府より避難勧告等に関するガイドラインの改定版が公表されました。この改定は「自らの命は自らが守る」という意識のもと、住民の避難行動等を支援する防災情報を提供するためのものです。

避難勧告や避難指示（緊急）を発令する際には警戒レベルをあわせてお伝えしますので、下記の警戒レベルに応じた避難を心掛けてください。

問合せ先 町民安全課 ☎ 95-1966

警戒レベル	皆さんがとるべき行動	行動を促す情報(市町村が発令)
警戒レベル 5	命を守る最善の行動 すでに災害が発生。命を守る最善の行動をする。	災害発生情報
警戒レベル 4	全員避難 定緊急避難場所等への立ち退き避難を基本とする避難行動をとる。 指定緊急避難場所への立ち退き避難が難しい、または危ないと自ら判断する場合には、近隣の安全な場所や建物内のより安全な部屋へ移動等の緊急避難をする。	避難勧告 避難指示（緊急）
警戒レベル 3	高齢者等は避難 避難に時間を要する高齢者等は立ち退き避難をする。その他の人は立ち退き避難の準備をして、自発的に避難する。	避難準備・ 高齢者等避難開始
警戒レベル 2	避難行動の確認 防災マップ等により災害リスク、避難場所や避難経路、避難のタイミング、避難情報の把握手段等の再確認・注意など、避難に備え自らの避難行動を確認する。	注意報 (気象庁が発表)
警戒レベル 1	心構えを高める 防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高める。	早期注意情報 (気象庁が発表)

①メイン開催日に松江城周辺に飾る行灯
ちぎり絵、絵手紙、書など城下町の雰囲気にあったものであれば、テーマは自由です。個人でもグループでも参加できますが、ほかの作品と合わせて1基(4面)の行灯になります。
出品料 無料 ※作品返却不可
用紙サイズ 縦54cm×横37cm/枚

9月21日(土)～10月31日(木)
メイン開催日 9月21日(土)以降の土日祝の14日間

姉妹都市「松江市」の松江水燈路は、ライトアップされた松江城を中心に手作り行灯を並べ、暖かい光で松江城下の幻想的な景色を醸し出すお祭りです。

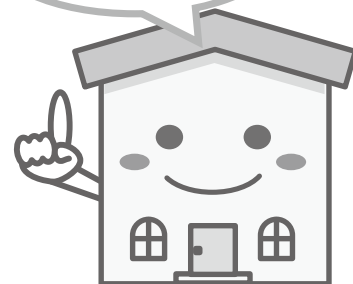
縁結び、灯りに願いを…

2019
松江水燈路
神在月

参加
作品募集

②第12回手作り行灯展(コンテスト)
松江城二の丸上の段に展示
「松江らしさ」「山陰の魅力」をテーマにしたもの。
※入賞者は、賞状・賞品が贈られます。
出品料 1,000円(木枠代)
※作品・木枠返却可能
用紙サイズ (縦35cm×横95cm/枚)
横95cmは4面分(両端数センチはのりしろ)
申込み締切 ①②いずれも7月20日(土)までに出品料を添えてお申し込みください。
作品提出締切
①②いずれも8月20日(火)まで
主催 大口町NPO登録団体チームGOGO大口
申込みおよび問合せ先 7月1日(月)から、NPO法人まちなつと大口へお申し込みください。規定の用紙(和紙)をお渡しします。
月曜日から土曜日(祝日除く)
☎ 22-6642
※チームGOGO大口ではスタッフを募集しています。

地震に備えて



地震はいつどこで発生してもおかしくない状況にあり、既存建築物の耐震改修の必要性が叫ばれています。我が家の安全性を確認し対策をしましょう。

木造住宅無料耐震診断

大口町が委託した耐震診断員が直接現地へ出向き、旧基準木造住宅の構造を調査し耐震診断します。診断結果とともに耐震性を向上させる耐震改修工事の概算工事を提示します。

※今年度から空家も対象となります。
対象となる建築物

※①から③のすべてに該当する家屋
①昭和56年5月31日以前に建築または工事着工された住宅

②住宅（一戸建て、長屋、共同住宅）
③平屋建てまたは二階建ての在来軸組構法または伝統構法の木造住宅

無料耐震診断の結果、家屋の耐震性がない場合、以下の補助制度があります。詳しくは、まちづくり推進室までお問い合わせください。工事に着手する前の申請が必要です。

▽耐震改修費補助

▽段階的耐震改修費補助

▽木造住宅耐震シェルター等整備費補助

▽木造住宅除却費補助
(前年度までに無料診断を受けた住宅)

ブロック塀等の無料診断

大口町が委託したブロック塀診断士（有資格者）が、直接現地へ出向き、塀の高さや厚さ、傾きだけでなく、コンクリート探知機を使ったブロック塀等の内部の鉄筋配置なども診断し、診断結果をお渡しします。

対象となるブロック塀

※①から④のすべてに該当するブロック塀

①塀が大口町内にある

②塀が道路等に面している

③塀の高さ・長さがそれぞれ1メートル以上ある
④塀がコンクリートブロック造またはレンガ・大谷石などの組積造である

ブロック塀診断士（有資格者）によるブロック塀等の診断の結果、撤

去などの必要性があると診断された場合、安全確保のための取り壊しなど、一日も早く検討してください。撤去工事などを判断される場合、ブロック塀等撤去費補助金制度をご利用ください。

問合せ先 まちづくり推進室
95-1614

プレミアム付商品券 事業参加店 募集

消費税率引き上げに伴う、低所得者・子育て世帯（0から2歳児）の消費への影響の緩和と、地域の消費を喚起・下支えるため発行する、プレミアム付商品券を使用できる店舗・事業所を募集します。

資格 大口町内事業所 ※一部対象除外業種あり

登録料 無料

販売価格 5,000円分（500円×10枚）を4,000円で販売
（最大2万5,000円分）

利用期間 10月1日（火）から令和2年1月31日（金）

申込期限 7月8日（月）まで

※大口町、商工会ホームページ等をご確認ください。（参加店事業所にはポスター・のぼり等を配布致します）

※本申込は、「おおぐちプレミアム商品券」（利用期間11月1日（金）から令和2年1月31日（金））の申込みを兼ねます。

申込みおよび問合せ先 大口町商工会 ☎ 95-2557

奨学金返還支援事業

奨学金を返還している方を支援します

大口町では、大学等の学生時代に、自身の修学のために、本人が貸与型奨学金（有利子・無利子を問いません）を借りられ、現在、返還中の方を支援します。助成金は1年の上限を1万円とし、連続する3年間支援します（毎年申請が必要です）。

対象となる方

▽令和元年8月1日時点において、継続して1年以上大口町に住所を有している方。

▽本人が、学生時代に自身の修学のため貸与型奨学金を借りられた方で、平成30年8月から令和元年7月の1年間に、奨学金を返還された方。

▽申請時に町税の滞納がない方。
必要な書類

▽助成金支給申請書兼請求書（様式は学校教育課窓口で受け取るか、町ホームページからダウンロードしてください）

▽貸付団体が発行した、奨学金を返還していることがわかるもの（奨学金返還証明書など）

▽平成30年8月から1年間に支払った返還金額がわかるもの（引き落

としされたことがわかる通帳の写し等）

▽入金を希望する申請者本人の通帳の写し（金融機関、支店名、口座名義、口座番号、預貯金種別がわかるもの）

※現金でのお渡しはできません。

受付期間

8月1日（木）から9月2日（月）

（祝日を除く）

受付場所等

学校教育課窓口（大口町中央公民館2階）

午前8時30分から午後5時15分

※8月15日（木）から30日（金）（土日を除く）は、午後7時まで受け付け時間を延長します。

生涯学習課窓口（大口町中央公民館2階）

午前8時30分から午後5時15分 ※土日のみ受け付け

郵送受付 9月2日（月）必着（書類送付先）〒480-0012

丹羽郡大口町伝右一丁目47番地

大口町教育委員会学校教育課 宛
問合せ先

学校教育課

☎95-4446

メール kyouiku@town.oguchi.lg.jp

特別支援学校の給食費補助

対象 町内にお住まいで、特別支援学校に在籍する児童または生徒の保護者の方

補助金額 給食費1食当たりの単価に給食実日数を乗じた額の2分の1

※国から給食費の一部の補助を受けている場合は、給食費1食当たりの単価から国の補助額を除いた2分の1となります。

※国から給食費の全部の補助を受けている場合は、補助はありません。

対象期間・申請・交付

①4月から6月分 8月末日までに

申請、9月交付 ②7月から11月分12月末日までに申請、1月交付
③12月から3月分 3月末日までに申請、4月交付

※申請は、土・日および祝日を除く
申請に必要なもの 大口町特別支援学校給食費補助金交付申請書兼請求書（学校教育課、各特別支援学校で用意。申請書兼請求書中に、対象期間の給食実日数等を各学校で証明）

申請場所 中央公民館2階 学校教育課
問合せ先 学校教育課 ☎95-4446

行政相談委員の表彰



行政相談委員は、国の仕事や行政サービスなどについて、皆さんの身近な相談相手として、総務大臣から委嘱を受けた民間有識者の方です。

4月23日（火）、本町の行政相談委員を長きにわたり務めていただいた今枝達夫さんの功績に対し、総務省中部管区行政評価局長より感謝状が贈呈されました。



夏がやってくる！

熱中症を防ごう！

梅雨が明け、本格的な夏の暑さがやってくるこれからの季節は、熱中症が増える時期です。熱中症は屋外だけでなく室内でも発生しているため、室内温度を確認するなど熱中症にならないような注意が必要です。
室内で： エアコンのない高温の居室内に長時間いたところ、頭痛、ふらつきの症状が出たため、救急要請となった。

予防のポイント 気温が高くなっても湿度が高いと熱中症になることがあります。

▽水分補給をこまめにする。窓を開け風通しを良くしたり、エアコンや扇風機等を活用して室内温度を調整するなど、熱気を溜めないようにしましょう。

乳幼児が車の中で： 母親が力ギを車内に残した状態で車両を離れ、

子どもが鍵のロックボタンを押したため、ドアが施錠してしまった。
予防のポイント

夏場の車内の温度は、短時間で高温になります。

▽子どもを車内に残さない。▽車を降りる際は、鍵を持って降りる。

屋外で作業中： 庭で作業していた父親の様子を息子が見に行ったところ、倒れているのを発見し、救急要請。

高校野球の応援中に複数の生徒が熱中症症状を訴え救急要請。

予防のポイント クラブ活動等では、複数の生徒が熱中症になる恐れがあります。指導者等は、無理のない活動に配慮しましょう。

▽水分補給をこまめにしましょう。▽襟元を緩めたり、ゆつたりとした服を着るなど服装に工夫しましょう。▽自分自身で体調管理をおこない、体調不良の時は無理をせず休憩しましょう。

熱中症の予防

高温・多湿・直射日光を避ける

熱中症の原因の一つが、高温と多湿です。屋外では風通しを良くするなど、高温環境に長時間さらされないようにしましょう。

予防のポイント

▽日陰を選んで歩く。▽窓から射し込む日光を遮る（ブラインドやすだれを垂らす、日射遮断フィルムを貼るなど）。▽空調設備を利用する（我慢せずに冷房を入れる、扇風機も利用する）。

水分補給をこまめにする。

特に高齢者はのどの渴きを感じにくくなるため、早めに水分補給をしましょう。なお持病がある方や水分摂取を制限されている方は、夏場の

大口俳句会

外^と国はもう訪^とへぬ距離花は葉に

木村千代子
チューリップ人はやさしくほけてゆく

前田とし子
雨の中さくさく刻む春さやべつ

荒谷富美子
だるまさんがころんだ麦畑揺れ

安藤 亮子
カーディガンもらひあたたか母の日は

保浦佐代子
ブロックするバレエの選手夏木立

土川喜一郎

芙蓉句会

楓若葉葉影の動く滝の径

桑原 聡子

水分補給等について必ず医師に相談しましょう。

問合せ先 丹羽広域事務組合

消防本部 予防課 ☎95-5158

― 普通救命講習会 ―

日時 7月20日(土)

午前9時から正午

場所 丹羽消防署 大口出張所

申込みおよび問合せ先

丹羽消防署本署 ☎95-5151

大口出張所 ☎95-0119

ポケットに覗^{のぞ}きてゐたり紫雲草^{れんげそう}

大野 正子

湧水^{すゐ}を掬^くひて飲み夏^{なつ}の山

水野 邦子

透きとほる三葉躑躅^{つむじ}の紅むらさき

田中百百代

老松の幹に喰^くい込み鳶青^とむ

土川 照恵

大口川柳クラブ

唸^{うな}らせる宇宙船とのドッキング

吉田 雄亮

胃の当たり止まって太る腹の虫

高橋あや子

留守がちの庭に住みつく野良の猫

安藤 久子

改元の熱気に走る百貨店

日比野文子

汗だくになって世話役駆け回る

天野 信和

保育園 だより



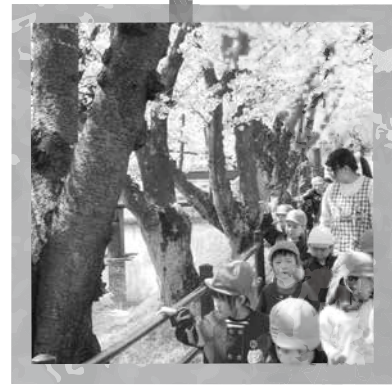
保育園の紹介 大口中保育園

大口中保育園は五条川に面しています。毎年春になると満開の桜が咲く五条川堤を散歩し、お花見を楽しんでいます。

園庭で目を引く総合遊具、通称「パオパオ」は子どもたちに大人気！子どもたちが「パオパオ」と名前をつけたので、どの子も親しみを持って遊んでいます。

また、鉄棒や雲梯^{うんてい}、平均台などを使った「サーキット遊び」に取り組み、毎日楽しみながら運動しています。年長組になると、逆上がりはもちろん、連続逆上がりにも挑戦します。

遊びを通して楽しみながら体力づくりをおこない、いろいろな活動に意欲的に取り組める子どもたちに育って欲しいと思います。



児童 センター だより



誕生会 毎月第4（変更あり）火曜
日午前中に、各児童センターで「満3歳の誕生会」、子育て支援センターで「満1歳と満2歳の誕生会」をおこないます。友だちをみんなでお祝いしましょう。

子育て支援センター ☎95-3668

南児童センター ☎95-3528

▽めだか広場「みんなで楽しくスタンプ遊び」7月5日（金）

▽なかよし「水遊びをしよう！」

7月16日（火）※雨天中止
持ち物 水着、着替え、タオル

※いずれも時間は午前10時30分から11時30分

北児童センター ☎95-7141

▽コアラ広場「キラキラ星で七夕を楽しもう」7月5日（金）

▽なかよし「七夕会」7月2日（火）
※いずれも時間は午前10時30分から11時30分

西児童センター ☎96-0481

▽七夕会 7月5日（金）
午後3時30分から4時30分

▽ちびっこ広場「バックン魚釣り」7月5日（金）
午前10時30分から11時30分

▽なかよし「洗濯あそび」7月16日（火）
午前10時30分から11時30分

▽子育て支援のご案内 体操、親子触れ合い遊び、コーナー遊び、絵本の読み聞かせ等、親子遊びを主におこない、お父さんやお母さんの交流の場にもなっています。

7月 めだか広場（南） コアラ広場（北） ちびっこ広場（西）	1日（月）・5日（金）・12日（金） 19日（金） 時間 午前10時30分から11時30分 対象 3歳までの親子
7月 なかよし（南）（北）（西）	2日（火）・9日（火）・16日（火） 時間 午前10時30分から11時30分 対象 令和元年度中に満3歳になる親子

※夏休み期間中は、小学生の来館が多くなりますのでご了承ください。
※町立南保育園・小口城址公園・町立西保育園の駐車場をご利用ください。



図書館 HP <http://www.town.oguchi.lg.jp/2193.htm>
 携帯電話 https://ilisod001.apsel.jp/oguchi_library/wopc/pc/mSrv

図書館 だより



開館時間

午前9時から午後5時

雑誌のリユース(無償配布)

日時 13日(土) 午前9時から

場所 図書館 階段付近

みんな集まれおはなし会

日時 7日(日)

午前10時30分から

場所 図書館 ひよこルーム

問合せ先 ☎95-3999

教えて！図書館員さん

Q 夏休みの宿題の感想文を書くためにどんな本を読んだらいいの？

A どんな本を読んでいいかわからない人は、課題図書はどうか。図書館では今年の課題図書とともにこれまでの課題図書や感想文の

書き方の本も一緒に特集コーナーに置いてあります。
 この夏は何冊の本が読めるかなあ？

夏のおはなし会

もうすぐ夏休みですね！ 夏といえば幽霊や冒険ですよ。『NPO法人子どもと文化の森』によるワクワク・ドキドキの楽しいおはなし会をおこないます！ みんなきてね！

日時 7月6日(土)

午前10時30分から

場所 中央公民館2階 C会議室



輝け夏の大大三角形！ プラネタリウムがやってきた

彦星と織姫の二つの星を含む夏の大大三角形は夏の夜空の主役です。美しく映し出された彦星・織姫をプラネタリウムで見ませんか？

3大流星群のペルセウス流星群も8月にあります。夏の夜空の星座や星をやさしく楽しく解説してくれる移動プラネタリウムを夏の思い出の一つにしませんか。

今月の新入りです！

天オルーシーの計算ちがい
 ステイシー・マカナルティ／著
 田中奈津子／訳



まくらからくま

コジヤジコ／作
 伊藤彰剛／絵



白昼夢の森の少女

恒川光太郎／著



あぶら身をごっそり落とす
 きくち体操

菊池和子／監修



貸出しは第1土曜日からです

日時 8月3日(土)

第1回 午前10時から

第2回 午前11時から

第3回 午後1時30分から

第4回 午後2時30分から

定員 各回40名

対象 年中(5才)以上

※暗い所・狭い所が苦手なお子さんはご遠慮ください。

場所 中央公民館1階 集会室
 整理券の配布
 7月27日(土) 午前9時から

中央公民館1階 正面玄関にて配布します(1人2名まで)。



資料館 だより



住民が企画する

ミュージアム・エキシビジョン

夏の企画展

『2011年3月11日』から

生まれたつながら

～大口町のひとたちと東北～

夏の企画展は、住民が企画する資料館づくりの一環として、「住民が企画するミュージアム・エキシビジョン」と銘打ち、企画展の企画から展示構成等をNPO法人まちねつと大口がおこないます。

内容は、NPO法人まちねつと大口の都市間交流サポート事業と連動して、「東日本大震災」以降に交流のある宮城県南三陸町、岩手県遠野市および陸前高田市において大口町の住民が果たしてきた役割や繋がりを紹介します。本企画展をご覧になっていただき、被災地に想いを馳せ、交流を続けていくことの意義を考え



ていただければ幸いです。

9月1日には企画展関連イベントも開催します。詳細は広報8月号でお知らせしますのでお楽しみに。

期間 7月20日(土)から9月8日(日)



おおぐちうらん

歴史民俗資料館ご利用案内

休館日 月・火曜日

※水曜日は通年で開館します。

※祝日は開館

開館時間 午前9時から午後5時

入館料 無料

問合せ先 ☎94-0055

健康文化センター

ほほえみプラザ通信

トレーニングセンター利用について

産後ママのキレイと元気を応援する ママトレーニング 7月開講！

日時 毎週月曜日 午前10時から11時

対象 産後3か月からのママ

(赤ちゃんと一緒に参加できます)

場所 ほほえみプラザ4階 和室1

料金 9,260円 / 3か月12回

3,090円 / 1か月4回

780円 / 1回

※体験は520円です。(1回のみ)

※第2金曜日 BCG予防接種時に体力測定受講者は1回体験無料

※3か月、1か月コースの参加の方は教室期間中、施設が無料で利用できます。

2万人体力測定実施中

毎月第2水曜日は「体力測定の日」

今月は7月10日(水)に実施します(予約制)

時間

①午前10時から ②午前11時から

③午後1時から ④午後2時から

⑤午後6時から ⑥午後7時から

場所

トレーニングセンター体力測定室 他



初めて利用・申込みされる方は初回登録が必要です。利用カードを作成しますので、顔写真(3cm×2.5cm)をお持ちください。(未成年の方は保護者の印鑑が必要です。)

ほほえみプラザ5階 トレーニングセンター

午前9時から午後9時

申込みおよび問合せ先 ☎94-0057

<http://www.oguchi-training.com/index.html>

容器包装プラスチックのリサイクルにご協力を



容器包装プラスチックの対象は、
「プラ」の材質表示マークがついています。



環境 だより



問合せ先
環境経済課
951613

- 袋類 …………… 菓子袋、インスタントラーメン袋、冷凍食品袋、ポケットティッシュの個袋
- パック類 …………… レトルトパック、詰替え用シャンプーなど
- チューブ類 …………… ケチャップや歯磨き粉など
- ボトル類 …………… シャンプーリンス（ボトル類はキャップとボトルを分離する）
- 緩衝材類 …………… 玉ねぎやリンゴを保護するネット
- カップ・パック類 …… カップめんや豆腐、卵のパックなど
- その他 …………… ペットボトルなどのプラスチック製キャップやラベルなど

プラスチック製容器包装



中身を使い切って汚れがついているものはサッと洗いましょう。



汚れが落ちないもの

その他の
プラ

レジ袋等に入れてまとめた場合は、中身の確認のため、捨てる際に必ず袋から出してください。

可燃ごみの中に空カンや空ビンは絶対に入れないよう分別をして出してください。



容器包装ではないもの（例）は、その他プラ



- 家庭で使用したラップ
- ダイレクトメールの封筒



- CD・DVD ケース
- 本のカバー



- テープ・ビニールひも
- にぎり寿司の中仕切り



- 飲料パックのストロー
- コンビニでもらうストロー
- バケツ・洗面器・計量カップ

CD や DVD のケース、クリーニングのビニール袋、フリーザーバッグ、メール便のビニール製封筒は、この容器包装プラスチックには該当しませんので、その他プラスチックに出してください。

禁忌品



集められたごみは手分別をおこないますので、カミソリや乾電池、ライターなど、危険物（禁忌品）は絶対入れないでください。

※公益財団法人日本容器包装リサイクル協会では、定期的に容器包装プラスチックの品質調査をおこなっています。毎年2%未満の異物の混入があります。品質を維持するため、みなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

生ごみの水切りをしましょう！

① 水に濡らさない

野菜の皮などの水分が少ないごみは、はじめから水に濡らさないようにしましょう。



② しぼって乾かす

お茶がら、ティーバッグ、コーヒーかすなど水分の多いものは、しぼって乾燥させてから捨てましょう。



③ ギュッとしぼる

不要となった CD や DVD、ペットボトルの飲み口を加工すると絞りやすくなります。ペットボトルやビンの底で押すことも有効です。



水切りのメリット

- ① 悪臭が減ります。
- ② ごみが軽くなるのでゴミ出しが楽になります。
- ③ 焼却する際のエネルギー消費を抑えられるため、温室効果ガスの発生を抑え地球温暖化防止に役立ちます。
- ④ 焼却の経費が安く抑えられるため、みなさんからいただいた税金を有効に使うことができます。

税 務 だより



収納窓口の開設

日時 7月28日(日)

午前8時30分から午後0時30分

※役場正面玄関からお入りください。

家屋調査にご協力を

平成31年1月2日以降に完成(新築・増築)した物件については、令和2年度から固定資産税の課税対象となるため、家屋調査をおこなっています。

これは、建物の構造や使用資材を調査して、固定資産税を算出するためのもので、事前に調査日時を調整し、当日は職員が訪問しておこないます。

調査時には、家の中に入らせていただき、図面などの書類や各部屋の仕上げ材を確認させていただきまますので、ご協力をお願いします。

問合せ先 税務課 ☎95-11113

平成30年度「情報公開制度」

江南丹羽環境管理組合(以下「組合」という。)では、平成13年4月から「情報公開制度」を実施しています。この制度は、組合情報を広く公開することにより、住民の皆さんと組合との間の情報の流れを豊かにして、より公正で開かれた組合行政を皆さんとともに進めるものです。

平成30年度の情報公開制度の実施状況は、次の表のとおりです。

実施機関	全部開示	部分開示	不開示	合計
管理者	0	0	0	0
議 会	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

- ※全部開示 請求のあった公文書のすべてを開示すること
- ※部分開示 請求があった公文書のうち、個人情報等開示することができない部分を除き開示すること
- ※不開示 請求のあった公文書を開示しないこと

▽開示等についての審査請求は、ありませんでした。

問合せ先 江南丹羽環境管理組合庶務課 ☎95-32000

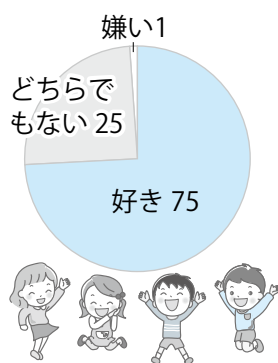
大口町プロモーション通信

No. 13

大口町に住む

小学6年生に聞きました!

5月19日(日)、大口町子ども会連絡協議会主催「大口町子ども会防災あそびパーク」が開催され、「大口町の事をちょこっとかんがえよう!」でおおぐち宣伝部は、町内の小学6年生(101名)に、自分たちが暮らすまちについて聞きました。



それはどうして?

▽好き: 桜がきれい・自然が多いから33、お祭りや行事が多いから23、平和だから・のんびりしているから10 など

▽どちらでもない: 田舎だから・都会じゃないから7 みんなで遊べる公園が少ない3 他 観光ス

ポットがない など
どんな遊びをしますか?

おにごっこ29 ゲーム25 サッカー・野球16 ドッジボール・フリスビーなど11 他 犬と遊ぶボードゲーム など

今回、大口町に住む小学6年生に、大口町についてどう思っているのかを聞く貴重な機会となりました。

子ども目線での「大口町のいいところ」を知ることができ、また、子どもたちの遊びの傾向が地域によって異なること、地域によっては遊ぶ場所が欲しいと思っている子も多いことなど、子どもから見た大口町を知ることができました。

未来を担う子どもたちに、大口町をもっと好きになってもらうために、大口町の魅力を発信していきます。

問合せ先 NPO法人まちなつと大
☎22-6642



保健 センター だより



後期高齢者歯科口腔健診

最近「かみこぐ」「飲み込みにくい」
などのお口のはたらきの衰えを感じて
いませんか？年に1回はお口の中の健
診を受けて健康を保ちましょう。

対象者 75歳以上の方

健診内容 歯牙検査、嚥下機能・咀
しゃく機能・口腔機能検査、歯科
相談

※左記の歯科診療所へ直接お申込み
ください。

伊藤歯科医院	☎95-3680
オーシマ歯科	☎95-6166
丹羽歯科	☎95-6655
舟橋歯科クリニック	☎95-7100
もみの木歯科	☎95-3939
大口歯科	☎95-3745
さくら総合病院口腔外科	☎95-6711
藤本歯科医院	☎81-4321
ライフデンタルクリニック	☎95-0046

今月の健康俳句 春の川鴨来て遊ぶ屋下がり

渡辺すみ子

今月の健康川柳

定年が欲しい農家の暮らし向き

吉田 雄亮

受診期間 7月1日(月)から令和2年
3月31日(火)
持ち物 健康保険証など(年齢・生
年月日が確認できるもの)・検診パ
スポート(お持ちの方)・歯ブラシ
問合せ先 健康生きがい課
☎94-0051

無料で受けられます！
この機会に
ぜひ健診を!!



権利擁護講演会参加者募集

認知症になっても安心して暮らしたい

日時 7月27日(土)

午後1時30分から4時15分

場所 岩倉市総合体育文化センター
多目的ホール

内容 ▽第一部 講演会「権利擁護
と成年後見制度」講師 厚生労働
省 川端伸子さん ▽第二部 パ
ネルトーク「認知症になっても安
心して暮らせるまちづくり」

定員 300人(申込み順)

※パソコン要約筆記、手話通訳あり

参加費 無料

申込方法 電話・FAX・電子メー
ルで①氏名、②連絡先、③住所(又
は勤務地)、④障害のため必要な配
慮(あれば)をお知らせください。

申込みおよび問合せ先

尾張北部権利擁護支援センター

☎0568-74-5888

FAX 0568-74-5855

mail@owarihokubu-kenriyogo.net

教室・相談会のご案内

申込みおよび問合せ先

江南保健所 健康支援課
☎56-2157

神経系難病患者医療相談会

日時 7月11日(木)

午後2時30分から4時30分

会場 江南市布袋ふれあい会館

講師 名古屋大学医学部附属病院
神経内科 橋詰淳さん

申込み期限 7月8日(月)まで

うつ病家族教室

日時 7月31日(水) 午後2時から4時

内容 「うつ病の理解と家族の役割に
ついて」名古屋市立大学 看護学
部 教授 香月富士子さん

会場 江南保健所 3階 大会議室

対象 「うつ病」で治療中の方の「家族
定員 30名程度

申込み期限 7月1日(月)から26日(金)

2020年

受動喫煙のない社会を
目指して

「たばこの煙から
子どもを救おう」

2020年の東京オリンピック・
パラリンピックに向けて、「望まな
い受動喫煙の防止」を目的として、
平成30年7月に健康増進法が改正
され、原則、屋内禁煙と喫煙場所
を設ける場合のルールが法で定め
られました。

2019年7月1日から公共施
設は敷地内が全面禁煙となります。

※ただし、ほほえみプラザ、中央
公民館、温水プールにおいては、
煙の害が及ばない場所に喫煙す
る場所を設置します。喫煙する
方は、ご自身の健康管理とマ
ナーを守りましょう。

〈周囲の人が吸い込む煙は有害です〉
普段たばこを吸わない人は、た
ばこの煙に対する感受性が高く、
他人の煙を吸うと、少しの量でも
大きな健康被害を受けるとい
報告があります。また、国立がん研
究センターより、受動喫煙による
日本人の肺がんリスクは約1.3倍
になることが発表されるなど、受
動喫煙のリスクは科学的にも証明
されています。



講習会・教室

さくら大学(高齢者教室)

日時 7月5日(金)

午前10時30分から11時30分

場所 憩いの四季 娯楽室

※町送迎バスをご利用ください。

対象 おおむね60歳以上の方

内容 在宅医療について

講師 ロータス在宅専門クリニック院長 小林勝正さん

問合せ先 憩いの四季

☎95-1739

盆踊り講習会

今年の夏は、ゆかたを着て、盆踊りを楽しんでみませんか? なたでも参加できます。

日時 7月7日(日)

午後1時30分から3時30分

場所 町民会館2F ホール

主催 豊淑五民踊同好会

講師 日本民踊研究会

安藤豊淑五さん

費用 無料

持ち物 うちわ、上履き

※事前申し込みは不要です。随時参加できます。

問合せ先 中央公民館2階 生涯

学習課 ☎95-3155

社会を明るくする運動講演会

日時 7月14日(日)

午後2時15分から3時45分

(開場午後1時30分)

場所 江南市民文化会館小ホール

講師 山本譲司さん

テーマ 「堺の中の現実に見る日本の社会」今、市民に求められるものとは

入場料 無料

問合せ先 江南保護区保護司会事務局 (江南市役所福祉課内)

☎54-1111

夏休み親子下水道教室

日時 7月25日(木)

午前の部 午前10時から正午

午後の部 午後1時30分から3時30分

場所 五条川左岸浄化センター

※直接ご来場ください(駐車場有)

対象 小学4年生から6年生(保護者同伴)

内容 顕微鏡による微生物の観察等、下水処理場見学など、下水道について親子で楽しく学習します。夏休みの宿題の材料としても活用してください!

定員 午前・午後各15組程度(先

着順)

費用 無料

持ち物 子供用の上履き(大人用のスリッパは用意します)

申込み期間 7月4日(木)から19日(金)

申込みおよび問合せ先

五条川左岸浄化センター

☎0568-75-2911

募集

自衛官募集

採用種目

①自衛隊 一般曹候補生

②自衛官候補生

③海上・航空自衛隊 航空学生

応募資格

①②18歳以上33歳未満の方

③海上自衛隊は18歳以上23歳未満の方、航空自衛隊は18歳以上21歳未満の方

採用期日

令和2年3月下旬から4月上旬

受付期間 9月6日(金)まで

※自衛官候補生は年間を通じて受け付けています。

※試験期日は採用種目によって異なりますので、ホームページで確認してください。

申込みおよび問合せ先 自衛隊愛

知地方協力本部 小牧地域事務所 ☎0568-73-2190

丹羽広域事務組合 水道メータ検針員募集

業務内容 水道メータの検針業務

募集期間 令和2年3月31日(火)まで

応募資格 丹羽郡に1年以上居住している、20歳から60歳までの健康に問題のない方で、1年以上連続した業務が可能なる方。

応募書類(指定様式)
水道検針員登録申込書
履歴書

※詳しくは、水道部ホームページでご確認ください。

問合せ先 丹羽広域事務組合水道部管理課業務係

☎95-3400

放送大学10月生募集

放送大学はテレビ等の放送やインターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

出願期間

▽第1回 8月31日(土)まで

▽第2回 9月20日(金)まで

※資料を無料で差し上げています。

問合せ先

放送大学愛知学習センター

☎052-831-1771

その他

「社会を明るくする運動」
作文コンテスト入賞作品朗読会

7月は、犯罪や非行のない社会を築こうとする「社会を明るくする運動」の強化月間です。

江南保護区保護司会・大口町更生保護女性会では、街頭活動などによる啓発のほか、法務省主催による「社会を明るくする運動」作文コンテストに町内の小・中学生の皆さんから作文を応募いただき、その中から選ばれた優秀な作文の朗読会を開催します。

日時 7月7日(日)

午後1時30分から

場所 ほほえみプラザ4階 ほほえみホール

問合せ先 ほほえみプラザ1階福祉こども課 ☎94-1222

ワークセンター会員入会説明会

日時 7月16日(火)

午前9時30分から11時

※毎月第3火曜日の同時刻に開催しています。

場所 ワークセンター会議室

対象 45歳以上の健康で働く意欲

のある方

問合せ先 公益社団法人大口町コミュニティ・ワークセンター

☎95-8101

戦没者遺児による慰霊友好親善事業

日本遺族会では、政府の委託ならびに補助を受け、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」を実施しています。

先の大戦で父等を亡くした戦没者の遺児を対象として、父等の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼をおこなうとともに、同地域の住民と友好親善をはかります。

参加費 10万円

※集合場所までの往復交通費、帰国時宿泊代、渡航手数料等は含まれておりません。

※参加費は、燃料費の高騰、円安等諸般の事情により値上げする場合があります。

申込みおよび問合せ先

愛知県遺族連合会

☎052-231-6504

健康相談窓口

従業者数50人未満の事業者やその事業場で働く人を対象として、産業医等による健康相談をおこないます。

開設日時 8月2日(金)

午後2時から4時

(受付は、午後3時30分まで)

会場 尾北医師会館内相談室

担当医

さのクリニック 佐野幹さん

主たる診療科名 内科・循環器内科

問合せおよび予約先 尾北医師会

☎95-7020(当日の申し込み可)

親子ふれあい広場

レジンクラフトの体験

キーホルダーを作ってみましょう。

日時 7月4日(木)

午前10時から11時30分

場所 ほほえみプラザ2階 プレイルーム

※先着30名の方に体験していただきます。

①個性心理学セラピストからのフロンボイントレッシング

夫や子どもあなたに関わる人間関係を良くするアドバイスです。

②中学生とのふれあい体験

大口中学校を訪ね、中学生とふれあいましょ。

日時 7月18日(木) 午前11時30分

から午後1時(受付 午前11時20分から)

場所 大口中学校 礼法室

※大口中学校へお越しの際は、体育

館側の駐車場をご利用ください。

持ち物 昼食(必要な方のみ) 大人の方の上履き 汚れ物を入れる袋

※どちらの企画もお孫さんとおじいちゃん、おばあちゃんの参加も歓迎です。

問合せ先 子どもと文化の森

☎94-1223 午後1時から5時(月曜から金曜日)

愛知県立宮豊学校相談受付

お子さんの聞こえやことばに不安をお持ちの保護者の方、お気軽にご相談ください。教育相談、乳幼児教室、進路相談を随時受け付けています。相談、聴力検査、指導料は無料です。

問合せ先 愛知県立一宮豊学校

☎0586-456000

樹木の枝払いのお願い

個人宅や田畑等から、道路に枝などが張り出している事例が見受けられます。枝などの張り出しは、道路を通行する人の妨げになるだけでなく、落枝等が原因で交通事故を引き起こす場合がありますので、定期的な枝払いなどに協力をお願いします。

問合せ先 維持管理課

☎95-1615

石上げ祭

日時 8月4日(日)

午前8時から午後9時

※石を上げる時間は自由です。

場所 尾張富士

内容 石を尾張富士の頂上まで運び上げます。

申込みおよび問合せ先 グループ(8名以上)で参加の場合は、7月20日(土)までに申し込みください。

尾張富士大宮浅間神社

☎0568-67-0037

※個人・家族で参加は当日受付可

犬の優良飼養者表彰

尾北狂犬病予防推進協議会では、要件に該当する犬の飼い主の方を「優良飼養者」として表彰します。

要件①登録してから12年以上継続して同一犬を飼養し、かつ、狂犬病予防注射を毎年実施している方で、前年度末現在当該犬が生存していること。②飼養期間中、こう傷事故がなく、適正飼育している方③過去に優良飼養者表彰を受けていない方

応募方法 要件に該当している方は、町から推薦しますので環境経済課へお申し込みください。

応募期限 8月2日(金)まで

犬の優良飼養者表彰式

日時 9月20日(金) 午後2時から

場所 曼陀羅寺(江南市前飛保町)

※被推薦者については、尾北狂犬病推進協議会で審査の上、表彰者を決定します。

申込みおよび問合せ先

環境経済課 ☎95-1613

緑化事業費用の補助

町内で、町民や事業者がごこなう屋上緑化、壁面緑化、空地緑化、駐車場緑化、生垣延長のうち、一定の要件を満たす緑化事業について、事業費用の一部を補助します。

対象緑化事業

▽屋上緑化、壁面緑化、空地緑化、駐車場緑化：緑化対象面積の合計が50㎡以上

▽生垣設置：延長が15㎡以上

※その他にも要件がありますので、必ず工事着手前にご相談ください。

補助金額 補助対象経費の2分の1以内の額。ただし、限度額

500万円および基準額(屋上緑化・壁面緑化：3万円/㎡、空地緑化：1万5000円/㎡、駐車場緑化：2万円/㎡、生垣延長：5000円/㎡)以内の金額。

問合せ先 維持管理課

☎95-1615

大口町元気なまちづくり事業

児童・生徒の県外自然体験学習事業

遠野物語の舞台である岩手県遠野市での里山の暮らしを体験してみませんか？

平成23年6月に大口町社会福祉協議会が遠野市に「大口絆つなぐネット」を設置し、多くの大口町民が1か月間にわたり東日本大震災復興支援活動に協力しました。その際に宿泊先としてお世話になったご縁をきっかけに、遠野市綾織町の方々との交流が続いています。永遠の日本のふるさと遠野市の里山の暮らしを経験していただく機会となりますのでぜひご参加ください。

日時 8月3日(土)から5日(月)

対象 小学5年生から中学3年生

行き先 岩手県遠野市内、東日本大震災の被災地 ※岩手県へは飛行機で移動します。

内容 農家で宿泊する農村体験、東日本大震災復興支援活動

参加費 2万円(農村民泊代金)

募集人数 10名(定員になり次第締め切ります)

募集期間 7月1日(月)から12日(金)

申込み先 ほほえみプラザ2階 大口町社会福祉協議会 ☎94-0060

主催 大口町NPO登録団体 絆11

共催 社会福祉法人 大口町社会福祉協議会





無料相談

令和元年

7月

多重債務者相談	10（水）（予約制 前日の午後5時まで） 午後6:00～9:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 サラ金問題等
法律相談	18（木）（予約制） 午後1:00～4:00	役場3階第2委員会室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 相続、金銭問題等
消費生活相談	16（火）（先着順） 午前9:00～正午	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 消費生活全般
登記相談	24（水）（先着順） 午後1:00～3:00	役場1階相談室 問合せ先 町民安全課 ☎95-1966	内容 土地の地目変更等
家庭児童相談	24（水）（予約制） 午前10:00～午後3:30	北児童センター 問合せ先 福祉こども課 ☎94-1222	対象 児童（18歳未満）の保護者
権利擁護相談	16（火）（予約制） 午後1:30～4:20	ほほえみプラザ2階相談室 予約先 尾張北部権利支援センター ☎0568-74-5888 問合せ先 健康生きがい課 ☎94-0051	
心配ごと相談	3（水） 午前10:00～午後3:30（予約優先） 17（水） 午前10:00～午後3:30（予約優先） 24（水） 午後1:30～4:30（予約制）	女性相談員・母子・父子自立支援員 女性相談員 高齢・障がい者の弁護士相談 場所 ほほえみプラザ2階 社会福祉協議会 ☎94-0060	
ふれあいルーム おおぐち	児童・生徒の心の居場所として自立を支援するため、相談・指導をおこないます。 日時 月曜日から金曜日 午前9:00～午後3:00（祝日除く） 場所 ほほえみプラザ2階 （入室希望は、学校教育課 ☎95-4446へご連絡ください） 問合せ先 ふれあいルームおおぐち ☎95-7773		
就学相談	来年4月に小学校に入学する予定で、お子さんの障がいや成長のことで不安を感じている保護者の方を対象に就学相談窓口を開設しています。 対象者 ①身体に障がいのあるお子さん ②知的発達に遅れがみられるお子さん ③情緒面に不安のあるお子さん ④障がいではないが、成長・発達に遅れがみられるお子さん ⑤病弱・身体虚弱のお子さん 相談方法 ● 電話または学校教育課窓口 ● 必要に応じて小 学校の見学 相談日時 毎週月曜日から金曜日 午前8:30～午後5:15 ※祝日および正午から午後1時を除く。 問合せ先 学校教育課 ☎95-4446		
たんぼぼ 出張相談	お子さんの発達が気になる保護者の方や、障がいのあるお子さんの養育で不安のある保護者の方を対象に、たんぼぼ出張相談（教育相談）をおこなっています。申し込みは完全電話予約制ですので、7月19日（金）までに連絡してください。 詳しい内容についてはお問い合わせください。 ● 扶桑町総合福祉センター 日時 8月8日（木） 午前9時15分 から午後4時 ☎0587-91-1151 ● 小牧市ふれあいセンター 日時 8月7日（水） 午前9時15分 から午後4時 ☎0568-77-0123 問合せ先 愛知県立一宮東特別支援学校 たんぼぼ相談係 ☎0586-51-5311 月曜日から金曜日（祝日除く） 午前9時から午後5時		

1	月	図休
2	火	
3	水	
4	木	親子ふれあい広場（22）
5	金	さくら大学（21）
6	土	夏休のおはなし会（16）
7	日	みんな集まれおはなし会（16） 盆踊り講習会（21） 「社会を明るくする運動」作文 コンテスト入賞作品朗読会（22）
8	月	図休
9	火	
10	水	2万人体力測定（17）
11	木	図休
12	金	
13	土	雑誌のリユース（16）
14	日	町史編さん講座（10）
15	月	
16	火	ワークセンター会員入 会説明会（22） 図休
17	水	
18	木	親子ふれあい広場（22）
19	金	
20	土	普通救命講習会（14）
21	日	
22	月	図休
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	大口猫の会議渡会（10）
29	月	図休
30	火	
31	水	

※（ ）内はページ数です。
※図休は図書館の休館日です。



保健センター行事カレンダー

ほほえみプラザ (健康文化センター) 保健センター	BCG 予防接種	12 (金)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 31 年 2 月生まれ (予診票、母子健康手帳を持参) ※対象以外は要予約
	体力測定	12 (金)	午後 1:30 ～ 2:20	町内にお住まいの方
	4 か月児健診	24 (水)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 31 年 3 月生まれ ※助産師による母乳相談もあります。(4 か月児健診対象者以外は要予約)
	10 か月児健診	9 (火)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 30 年 9 月生まれ
	1 歳 6 か月児健診	16 (火)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 29 年 12 月生まれ
	3 歳児健診	3 (水)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 28 年 6 月生まれ
	2 歳児歯科健診	17 (水)	午後 1:00 ～ 1:15	平成 29 年 1 月生まれ、平成 29 年 7 月生まれ (母子手帳、予診票、歯ブラシ、コップ、タオルを持参)
	母子健康手帳交付説明会	4 (木) 18 (木)	午前 9:45 ～ 10:00	母子健康手帳発行、妊娠初期の保健指導 (妊娠届出書・個人番号カード又は通知カードを持参)
	子育て相談室	22 (月)	午前 9:00 ～ 11:00	身長・体重測定、育児・発育・発達相談 ※要予約 (乳児のお子さんと保護者の方対象に交流の場を開放しています)
	らくらく離乳食教室	17 (水)	午前 9:45 ～ 10:00	離乳食前・中期のお話とデモンストレーション ※要予約
	母親教室	10 (水)	午前 9:15 ～ 9:30	妊産婦 (内容: 妊娠・出産・育児等の話、座談会)
	すくすく子育てサロン	10 (水)	午前 9:45 ～ 10:00	平成 30 年 11 月から 12 月生まれ (内容: 事故予防と離乳食中期の話、ふれあい遊び、座談会)
1 階ロビー	保健師・栄養士による健康相談	12 (金) 26 (金)	午前 9:30 ～ 11:30	生活習慣病予防、食生活、その他健康についての相談 ※第 1・3 金曜日は戸籍保険課でも相談可。※要予約
	歩く健康の集い	9 (火) 23 (火)	午前 9:30 ～ 9:45	ストレッチ体操、1 時間歩行など
地域での介護予防	ポールウォーキング自主活動	毎週水曜日	午前 9:30	ポール体操とポールウォーキング ※予約不要 (雨天中止)
	ひだまりの会 中小口コミュニティセンター	12 (金) 26 (金)	午前 10:00	外出する機会の少ない高齢者の方を対象に、レクリエーション・筋力トレーニング等介護予防活動をおこないます。
	しなやかお達者の会 余野学共施設	2 (火) 16 (火)	午前 10:00	介護予防のための筋力トレーニングを中心とした運動・その他レクリエーションをおこないます。
	しなやかお達者の会 豊田学共施設	9 (火) 23 (火)		

愛知県交通安全大使委嘱状伝達式

大口町役場

5/14
火



おおぐち元気戦隊ダッシュユマンが愛知県交通安全大使に委嘱され、委嘱状伝達式で江南警察署の伊勢村署長から委嘱状が手渡されました。

昨年本町での交通事故による死者は1名で、平成31年1月から3月までで人身事故が47件発生しています。これは、昨年同時期と比べて約40%も増加しています。伊勢村署長から「交通事故が1件でも減少するように啓発活動を行ってほしい」と話されました。

令和への想い



子育て支援センター

5/8
水

「人々が美しく心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められた新元号「令和」の時代が始まりました。

子育て支援センターでは、新時代に向け「一人ひとりが明日への希望とともにそれぞれの花を大きく咲かせる」ことを願い、来館する子どもたち（約90名が参加）の手形アートをつくりました。

センターには色とりどりのちいさな手形アートが飾られています。

町史編さん講座



中央公民館

5/19
日

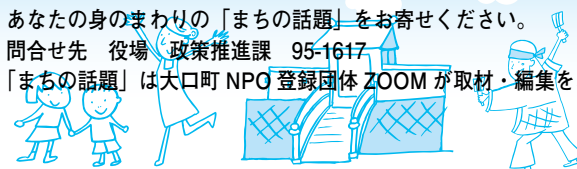
町史編さん室では、令和3年度に『大口町史〜現代史編〜』を刊行するため町内外の皆さんに、昭和20年頃から町内であった出来事などの情報提供をお願いしています。

今回で7回目となる町史編さん講座は、「町民の皆さんから教えていただいたこと」と題し、これまで寄せられた情報の中から、昭和46年までの役場庁舎は江南市にある尾北高校の校舎の一部を移築した建物だったことなどを町史編さん室職員から説明を受けました。

後半は「日記を読み解く」。町内にお住まいの方から「亡くなった父の日記が、町史の編さんに役立つのなら」と提供があった日記（昭和3年から昭和51年）を読み解きます。

昭和19年8月5日の日記には、3度目の出征の日に、布袋駅から多くの人と名古屋へ向かい、護国神社でお参りをしたと書かれてありました。

日記は、今ではわからない出来事や、その時々の人々の想いが伝わる貴重な資料です。日記や写真などお貸出しいただける方は、町史編さん室（☎95-3464）までお知らせください。



NPO 法人まちねっと大口法人設立5周年記念講演

ほほえみプラザ

5/12
日

長い間まちづくりに関わり、5年前に法人を設立したNPO法人まちねっと大口が、講師に北村隆幸さんを迎え、記念講演会「地域の資源が循環するまちづくり」を開きました。「まちづくりの理想は、まちの中で地域の資源である人、自然、歴史、食などが活かされ、地域の富を築き、みんなが嬉しい循環が生まれること」と北村さん。協働による課題解決のための手法とポイントを学びました。



大口町消防団小型ポンプ操法大会

町民会館第1駐車場

6/9
日

第33回大口町消防団小型ポンプ操法大会がおこなわれました。

優勝 河北分団
準優勝 余野分団
3位 予防啓発団

最優秀番員

指揮者 堀田敏暢（河北分団）
1番員 中村彰宏（河北分団）
2番員 中村光宏（河北分団）
3番員 磯谷和昭（河北分団）
新人 佐藤広基（余野分団）



▲煙道体験



大口町子ども会防災あそびパーク

大口町子ども会連絡協議会

5/19
日

小学6年生を対象に「防災あそびパーク」が中央公民館でおこなわれ、13単子（約110名）が参加しました。2つのグループに分かれ「煙道体験&消防士さんのお話を聞く」を順に体験。被災地で人命救助をした消防士の話を聞き、災害の怖さや防災訓練の重要性を学びました。また、吹き出し体験や燈路の作成をおこない、楽しんで学ぶ姿が印象的でした。



▲力を合わせて大口町で飾る燈路の絵を描こう！

8月6日(火) 活動団体の皆さんによる講座です

夏休みチャレンジ講座 2019

場所／ほほえみプラザ4階
ほほえみホール他

午前の部 午前9時30分 受付 午前10時から正午

- ①パンづくり ※アレルギー対応はありません
楽しパン作り

講師／ぱんや“なかよしこよし”

定員10組 20名 小学生以上(親子での参加) 参加費 1人500円



- ②自分だけのとび出す絵本を作ろう!
とび出す絵本の作成



講師／大口町立図書館

定員16名 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 無料

- ③すいか割りゲームを作ろう!

PCを使ってすいか割りのゲームを
プログラミングしてみよう

講師／NPO法人ウィル大ロススポーツクラブ

定員10名 3年生～6年生(子どものみ) 参加費 1,000円



- ④昭和のあそびパークがやってくる

ドローン・スーパーグライダーとスライム工作

講師／昭和のあそびパーク実行委員会

定員30名(どなたでも) 参加費 500円

- ⑤五条川の桜の木を使ったキーホルダーとマグネットを作ろう
キーホルダーとマグネット作り

講師／大口町中地域自治組織

定員20名 小学生以上(1・2年生は親子) 参加費 200円

- ⑥みんなで作ろう・みんなであそぼう
バルーンアートとお手玉遊び



講師／大口さくらメイト

定員20名 3歳以上 参加費 50円

- ⑦キャンディバッグを作ろう

オリジナルキャンディバッグを作ります

講師／まみーぽけっと

定員30名 年少児以上(未就学児は親子) 参加費 500円

- ⑧光燈路づくり&手織体験

燈路と手織り機で手作りコースターを作ります

講師／チームGOGO大口

定員12名 年少児以上(3年生以下は親子) 参加費 350円

午後の部 午後1時 受付 午後1時30分から3時30分

- ⑨親子で日本文化体験!

水ようかんを作り、お抹茶をいただきます
かわいい花器を作って花を生けましょう

講師／美楽食の会

定員 小学生以上の親子10組 30名 参加費 300円

- ⑩すいか割りゲームを作ろう!

PCを使ってすいか割りのゲームを
プログラミングしてみよう



講師／NPO法人ウィル大ロススポーツクラブ

定員10名 3年生～6年生(子どものみ) 参加費 1,000円

- ⑪生け花体験

野に咲く花をつかって生け花を体験します

講師／集まれ!まちの芸術家たちの会

定員20名 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 300円

- ⑫工作教室

プロペラカーを作ろう!

講師／大口少年少女発明クラブ

定員15名 2年生以上(3年生以下は親子) 参加費 100円

- ⑬おりがみ

アニマルボックスを作ろう

講師／おりひめ

定員20名 小学生以上 参加費 50円

- ⑭ペットボトルで万華鏡作り

ペットボトルを使って万華鏡を作ろう!



講師／矢戸川をきれいにする会

定員20名 年少児以上(未就学児は親子) 参加費 200円

- ⑮レザークラフト体験 コインケースを作ろう!

革に金具を打ってコインケースを作ります

講師／NPO法人子どもと文化の森

定員12名 小学生以上(子どものみ) 参加費 300円

- ⑯初級 将棋教室

基礎から学ぼう

講師／将棋クラブ

定員15名 小学生以上(3年生以下は親子) 参加費 無料

※こまの動かし方が分かる人



主催および問合せ先 7月10日(水) 午前9時から20日(土) 午後4時30分までに、NPO法人まちなえと大口(月曜日から土曜日)へ参加費を添えてお申し込みください。(先着順・電話申込不可) ☎22-6642

△ むかへ 便り 命

不意に襲ってくる交通事故、刃物による殺傷事件。各方面の知識者が机上の論理を展開しているが、これらの事件から子ども達を守るには具体的にどうしたらよいのか。私のできる防護策として通学団の見守りを続けている。何を論じようが、寄り添って見守り歩く、その方法しか今は無い。

(名華女)

80代の親が50代の子どもの生活を支える。こうした親子の社会的孤立が目立ち始めている。背景には「ひきこもり」の長期高齢化。親の命が子を支え、親の命が絶えれば途端に生活困窮者となりえる。周囲の無関心が問題を広げることに繋がります。気になる家庭はありませんか。

(すみちゃん)

人は生まれると必然的に長生きを善しとされる。寝たきりでも医療が助けてくれる。一方で事件、事故により幼い命が奪われる。運なのか？思い出すのは70歳前に倒れた父の事。余命数日と言われたにもかかわらず、検査と称し何度も針を刺してきた。泣きながら拒否したことを忘れられない。(しばP)

△ハモン博士のまとめ

105歳で亡くなった医者の故日野原重明先生の著書、絵本『いのちのおはなし』(講談社)の中に「いのちは、きみたちのもっている時間だといえますよ。」という言葉がある。誰にでも平等に与えられる「時間」が「命」だとすれば、どう使うかは、どう生きるかにつながるんじゃないかの。与えられる時間の長さは誰にも平等じゃが、その深さや濃さを量ることができるのは自分だけじゃ。だからこそ、まずは自身の命(時間)を大事にすることが大切じゃな。



問合せ先

おおぐち男女共同参画懇話会(地域協働課)

☎ 95-1691

子どもが生まれ、初めて顔を見た時、その輝く未来に想いを馳せた。何かのせいで命を浪費するのではなく、何かのために命を使う人生を歩んでいってくれ。

(庵)

身体で「命」という字を表現し、笑いを取る芸人さん。初めて見たときは「上手い」と表現するなあ」と感心しつつ、「命」を笑いのネタにすることに少し不快感を覚えた。その後、その芸人さんが少年院などを慰問し「命の授業」をしていることを知った。おお日本語って深い、命ってすごいと感心したら、身体全体で表現する「命」の文字が尊く見えた。

(チャーミー)



No.42



Be Ambitious

vol.300

町内にお住まいの
20代の皆さんがリレーで登場!

好きな道へ…

吉田 寛奈さん(大屋敷) H10・12・15生



建築家になりたい

大学の工学部で建築を学んでいます。構造、環境、設計、デザインなど学ぶことは多岐に渡り、難しさに直面する事もあります。自分が納得のいくまで追求し、知識も深めています。

小さい頃から、工事現場を見るとワクワクするタイプでした。今でも美しい建物を見つけると、思わず見入ってしまいます。身近なところで言うと、母校の大口中学校の美しさが大好きです。中学校に入学してから、設計された黒川紀章さんを知り、黒川さんが手がけた他の建物を調べるうちに建築に興味を持つようになりました。もしかしたら大口中学校に入っていないなかっ

たら、この道に進んでなかったかもしれない(笑)。将来はひとりひとりの希望を叶えられるような住宅の設計がしたいです。

陸上部マナージャーとして

中学・高校と長距離ランナーでしたが、大学ではマナージャーとして部員のサポートをしています。ケガの対処の仕方や、マッサージなど、長距離をやっていた頃の経験が役立っている事が嬉しいです。実は大学では勉強に専念するつもりでしたが、友人から頼まれ引き受けました。週に5日の練習に遠征など忙しい日々ですが、一緒に目標に向かえる仲間と出会え、その仲間に頼ってもらっているのやりがいを感じています!



▲陸上部の合宿にて

こんにちは赤ちゃん

No.839



きむら あまね ちゃん

産まれてきたら謝ろう。私たちのDNAでは愛嬌のある顔になっても可愛くはならないだろう。そう話して迎えた平成最後の年末。天音は目を疑うほど可愛く産まれてきてくれました。

お腹の中にいる時はB2を一日中聴かされ続け、ライブに3回も参加したね。どれだけ辛抱強くてROCKな娘が産まれてくるのかドキドキしていたら、抱っこしないと3秒で泣き、B2を聴かせても一向に泣きやまない立派な甘えん坊さんでした。毎日いろいろな表情を見せてくれる天音。笑顔も泣き顔も全部可愛くて大好きだよ。これからも色々なことを一緒にしようね。
(余野)
お父さん 木村 宣裕
お母さん 玲子

No.838



むらた やまと くん

12月28日午前11時54分2915gで生まれてきた我が子は、大きく元気な産声を聞かせてくれました。「覚えやすくて日本男児らしい名前で、みんなから愛されるような子になってほしい」

という願いを込めてパパが『大和』って名前をつけてくれたんだよ。お話が大好きでよく笑っていていっぱい飲んでたくさん寝て、昨日できなかったことが今日でできるようになって、毎日スクスクと成長していく姿をみるのがママとパパはとても楽しいです。私達を親にしてくれてありがとう。家族3人でいろいろな経験をして、明るく楽しく生きていこうね。
(余野)
お父さん 村田 将宏
お母さん 登代



命に話してくれる結芽ちゃん♪ママとパパはうなづいて聞いているけど、実は何を言っているのか全然わかんないよ(笑)。はやく本当の会話がしたいな！
○月×日 動くのが結芽ちゃん大好き♪前を見ないで走って

親バカ日誌

No.304

下小口

落合

祐貴 さん
友喜 さん
結芽 ちゃん H29.10.23



○月×日 生まれた時からいろんな表情を見せてくれる結芽ちゃん。いろんな事に興味津々で、自分の思うようにできたときは目を大きくして『ドヤ顔』をしてました。2才前になった今でも何かできる度にドヤ顔するのが可愛い！
○月×日 保育園に通いだしてから、今日あったことを一生懸命に話してくれる結芽ちゃん♪

壁にぶつかり、下を見ないで走っておもちゃを踏みます。傷の数だけ成長の証だね♪パパも上を見ないで結芽を高い高いして頭をぶつけ、ママも下を見ないで結芽を倒しちゃいます。その傷に関してはほんとごめんね…。



休日診療		
7月7日	伊藤整形・内科あいち腰痛 オペクリニック	92-3388
14日	山田整形外科	92-1100
15日	山田ファミリークリニック	91-0777
21日	みどりクリニック	95-0881
28日	山田外科内科	96-6000

診療時間 午前9時から正午
午後2時から5時 救急医療情報
センター(夜間)
0586-721133

政策推進課 ☎ 95-1617 FAX 95-1030
大口町ホームページ <http://www.town.oguchi.lg.jp/>
Eメールアドレス kouhou@town.oguchi.lg.jp
発行 大口町 〒480-0144 大口町下小口七丁目 155 番地
編集 広報編集委員会・大口町 NPO 登録団体 ZOOM・政策推進課
講習会や講演会、イベント等で写真を撮影いたします。広報おおぐち等に掲載される可能性がありますのでご了承ください。

人口 計 24,224 人 男性 12,353 人 (前月比 +15 人)
(6月1日現在) 女性 11,871 人 (前月比 -6 人)
世帯数 9,549 世帯 (前月比 +4 世帯)

広報おおぐちは再生紙を使用しています。